

問 27 行政への要望事項

男女共同参画社会の実現のため、県や市町に対しての御要望や御意見などがありましたら、御自由にお書きください。

主な意見

男性・10代 ※なし

女性・10代

- ・県が何をしているか知らない。小・中学校のうちは興味があった。小・中学校のうちに知れる環境づくりを。

男性・20代

- ・待遇を良くしたりと、安心して死ぬまで生活できる愛媛県にしてほしい。

女性・20代

- ・人は人。我は我。みんな自由に生きてほしい。
- ・子育てをするうえでもう少し手当てがほしい。0才児の保育料が仕事をある程度しないとまかなえない。

男性・30代

- ・保育園等託児施設を夜間9:00前後まで延長できるような制度にして欲しい。病児保育も拡充して欲しい。
- ・男女は平等であって、どちらかを優遇するような政策を行うのは絶対にやめてほしい。
- ・サービスの充実のみに努めてほしい。無駄な数値目標を民間企業に押しつけないでほしい。
- ・男性の育児休暇が取りにくいので取れるように。女性は簡単に取れるのに。
- ・労働時間の短縮。女性の所定内給与額のアップ。優秀な女性の管理職への登用。地域社会の活性化、育児・介護サービスの向上。
- ・実現して良くなることはどんどんやってもらいたい。
- ・イクメンを社会的に実行してほしい。
- ・分野毎、企業毎の労働時間格差の実態把握とこれを是正するための社会としての取り組みを推進すれば女性をサポートすることができる男性も増えるのではないかと思います。

女性・30代

- ・表舞台に女性が出るだけが平等とは思えず、向き・不向きがあると思うが、女性が一つのルールから外れた場合に再び同じくらいのルールに乗り直すことは皆無に等しい。ルールから外れた者（入院してしまった・離婚した・子どもが小さい etc）、男女関係なくフォローされ自由に働ける環境が欲しい。「働きたい」前提があり前向きにもかかわらず民間企業からは「年齢が・入院で体が弱いかな」などのレッテルが貼られ、男女平等以前に悩んでいる人のフォローアップを必要ではないか。
- ・私の周りでは働きたいのに働けないという人はあまりいません。保育園にも割と希望通りに入れていていると思います。勤務先では女性の上司が課長で頑張っています。ひと昔前に比べると確実に女性の社会進出は増えていると思います。個人的には現状に不満はありません。
- ・大企業の誘致。
- ・そんなことよりお金ばかり使わず税金などきちんと考えて欲しい。他に考えないといけない問題沢山あると思う。
- ・父と子のふれあいイベントや企業で父親向けの子育てセミナーをする等、育児にどう関わっていけばよいか、男性たちが考え話し合える場。
- ・男性トイレに赤ちゃんのオムツ替えシート（ベツト）を置いてほしい。

- ・小学校の出席番号が男子から始まり次に女子になるのは時代遅れだと思う。他県から引っ越しきてびっくりした。体操服も、男女違うものでなぜ分ける必要があるのかなと思った。(同じ学校もあるのかもしれませんが)
- ・子育てサロンなどは育休中の人や専業主婦などが行ける場所。働く母が利用できる場所をつくって欲しい。
- ・女性の正社員を増やし、男性の育休を取りやすくしてください。家政婦やベビーシッター(男女共)を増やして、生活に取り入れることに対する抵抗を減らしていったらどうでしょうか。
- ・仕事に復帰するために保育園を探していたが0歳児の受入が少なく、しかも年度途中だったのでなかなか決まらなかった。運良く新設の保育園に受け入れてもらえたが、もっと0歳児の受け入れを増やしてほしい。
- ・乳児等を預ける施設環境の充実、及び介護施設。金銭面も含め、乳児、要介護者を預けられる環境づくりを望む。
- ・地域、地区によるが、自治会と総代の二重構造の廃止が必要だと思う。特に男性のみで構成されている総代は自治会がある現在では必要ないのではないかなと思う。性暴力を含む暴力やDVについて、女性から男性に対するものや、男性から男性に対するものがあると思うので、その点にも目を向けて事業や条例、法などを決定していく必要があると思う。
- ・私も働きたいのですが、0歳児がいるので働けません。預けようと思っても、土日はどうするかとか、子どもが病気になったら休まないといけないし…と思うと、まだしばらくは働けないかなと思います。それで主人が仕事を2つかけもちで朝から晩まで働いているので、家事、育児は全部私の仕事になります。正直、男女共同参画社会なんて、女性が絶対子どもを産まなければならない(男は産めないから)、時点で永遠に訪れない未来だと思います。
- ・人件費の削減を理由に正社員で勤めていた職場をパワハラ・モラハラの果てに不当解雇されましたが、該当の窓口に話をしても「次はいい所が見つかるといいですね」と言われただけでした。私が一家を支える男性だったら反応は違ったのでしょうか。いくら法律等を整備しても、市民の窓口がこれでは意味は無いかなと思います。
- ・今の60代位の男性は未だ女性が下というように思っているのではないのかと感じる言動を見受ける。

男性・40代

- ・民間企業が融資を受けやすくすること。副業の勧め。企業間交流をやること。
- ・男女だけではなく、家庭の中で声あげられない方々、企業等の内で声が出せない状況にある方々全体に向けて支援を立ててほしい。
- ・実現のため行政自体が実施できているのか。
- ・出産・育児・介護で離職する方が多いと思うので、復職しやすい社会づくりと支援を引き続きお願いします。
- ・子育て、介護充実すること。(サポートの充実)
- ・マナー化していると思う、仕事をするための仕事になっている役所の限界だと思う、社会を変えたいと本当に思う人は公務員にはならないので、公務員では無理です。
- ・世間の考え方もいろいろなので、どれが正しいか分からないが、女性進出について啓発すべき。
- ・もっと周知活動をするのと企業や社会に対して男女共同参画社会の意義を徹底する。
- ・アピール上手な知事ですから、実務の部分で(具体的に)上手にアピールしていけたらいいと思います。
- ・古い考えの老人の意識を変える。
- ・金額的負担の軽減。
- ・塾などの教育費を含めた総実態を把握しているようには感じられない。お役所仕事な対策ならやるだけ無駄だと思う。
- ・「伝統文化」の継承。「3/3は女の子、5/5は男の子」では無く、それぞれの「役割」を教えて欲しい。
- ・特にありません。無理にすることではない。
- ・個々人で考え方も異なり、単に男女比で平等か否かを判断すべきではないのではないかな。比率を上げることが良いとも思わない。

- ・今回のアンケートも本人の意図を反映できない選択肢となっている。民間での改革は現状限界があるので、法規制などで強制力を持たせないと変わらないのではと思う。

女性・40代

- ・仕事をしている男性が家庭への協力をしたくても、職場環境が全く理解をしていない。地域柄なのかそういう取組が、とても多くこのままでは何も変わっていかないと思う。
- ・男性用トイレにもオムツ換えのスペースができるとよい。現在、授乳室とオムツ換えスペースが一緒の箇所が多いので男性はなかなか入りにくいと思う。
- ・県内の高校でもお弁当をやめて、すべて給食または配食サービスの利用ができるようにし、毎日のお弁当を作る手間から解放と睡眠時間の確保ができるようにしてほしい。
- ・女性の仕事とされていた子育ては、母親が愛情をもって十分力を注いでやるのが理想だと思う。民間や地域の力を使って育児されても、いい子が育つとは思えない。
- ・現在子どもが通っている小中学校では、出席番号は男子が先、女子が後です。これまで、県外の学校を何カ所か転校しましたが、これまでの学校は全て男女混合でした。愛媛県に引っ越してきて子どもたちの人間関係は県外にいたときと比べて男女がくっきり別れているように思いました。小さい時から男女の分け隔てなく学校生活を送れているともっとお互いが抵抗なく仲良くできるのではないかと思います。今は、男女別の出席番号が少なくなってきたこと認識していただけたらと思います。
- ・社会進出やリーダーを出すことだけが男女共同参画ではないと思う。企画を担当している人は、自身の家庭、地域における、女性は男性の、男性は女性の役割や働きを見つめ直し、自身の家庭、地域に積極的に参加してほしい。
- ・政治家に女性を増やして形だけの平等にするのではなく、女性もしっかりと意見が言え、男女関係なく仕事できる環境をつくってほしい。特にご年配の方の差別は強いと思う。
- ・広報活動を周知する。知らないことがたくさんある。
- ・中学・高校生のインフルエンザ予防接種料の負担軽減。
- ・男女平等、同権利というのは、すべてにおいて正しいとは思わない。性差や個人差をもっと大きく見て物事をすすめるべき。大切なのは、性別ではなく、すべて個人である。個人をみて個人に必要な支援をとどけることが大切。又、少しは、地域性や国民性を残すと良い。でない文化がすたれてしまうと思う。文化も立派な人間の財産であると思う。
- ・児童クラブの時間が短すぎるので改善してほしい。
- ・男女共同参画という言葉が普段の生活の中であまり耳にしないので、この言葉の意味も含め、もっと広く認識するべきだと思います。特に男性の方に知ってほしいと思いました。
- ・議員の方々の差別的発言・行動を黙認している。
- ・期待していない。あまり変わっていないので、学校教育にもっと力を入れて欲しい。
- ・老人介護施設の充実。介護度が軽くても年金で賄えるような施設をつくって欲しい。個人負担の軽減。

男性・50代

- ・“男女共同参画社会”という言葉の意味がわかりにくい。わかりやすい言葉に変えられないのだろうか。
- ・何をしているかわからない。
- ・男とか女とか執着しないことだと思う。男女共に一部の問題では、寛容も必要ではないかと思いますが。
- ・子育て支援制度の充実。学校教育での男女共同参画社会実現の必要性の説明とPR活動。
- ・男女平等の理念で経営をしている優良企業を多く誘致して雇用を増やし、何事にも男女共同参画のしやすい土壌をつくる。
- ・2,000人程度の調査が妥当であるか疑問である。
- ・「性差」を無視し、何でもかんでも「平等」という風潮になると、社会はいびつに変わってしまうと思う。マルチタスクのできる、できないという脳科学に基づいた議論もあって、然るべきだと思う。男女、それぞれの「良さ」を前面に押し出せる社会をつくってほしいと思う。
- ・国が積極的に動かないといけないと思います。

女性・50代

- ・男女の脳の作りが違うので性格も考え方も違うから歩み寄るのは厳しいこともあるのですが、やはり双方が意見を話し合い、歩み寄り協力することだと思います。固定観念を払しょくしていくことも時には大事でしょう。
- ・組織内で管理職登用を形骸化するのではなく、入社してからしっかりと人材育成を計画的に行い女性の能力を最大限に発揮し、市民に還元できる県、市であってほしい。
- ・夜（仕事が終る）までの、保育が可能な施設と介護が可能な施設の充実。他県他市からの転入希望者が増える位のサービス（幼児～高校まで無料など）
- ・本当に困った時（勤務中に子どもが体調不良になっても仕事をぬけられない時など）例えば夜とか夜中とかすみやかに対応してくれる所や子どもをむかえにいき、何時間か面倒をみてくれるとかあればよいと思います。
- ・男女平等というが、女性のみ得意の料理・子育てとかそれを仕事として活かしたり、新しい事業を育ててほしい。
- ・長寿になってきたので50代、60代での社会進出を応援してほしい。
- ・いつまでも古い考え方でこんなアンケートをしても何もかわらないのにこんな手間をかけさせるのにイラッとくる。これはやっていますアピールのためでしょうか。ムダなアンケートは本当にムダと思います。・町議、市議、県議の教育が必要。
- ・子どもの虐待死は早く行政が動くことを、お願いしたいです。
- ・男性（特に50歳後半以降）の意識改革が心配に感じます。まだまだ男が仕事して、女を食べさせていると思こんでいる。
- ・女性への子育て・家事のサポートがなければ無理だと思います。家庭に入りたい女性もおられるとは思いますが男性の収入だけで生活出来るのはごく一部だと思います。
- ・相談窓口の拡充。
- ・企業に対するセミナーや働きかけをしない限り、何も変わらないので、企業の考え方をかえるアプローチをしてほしい。
- ・県や市町という融通がきかないとか堅苦しいイメージがある。親しみやすさ、柔軟さがほしい。
- ・中小企業や末端の庶民の意見や現実を理解し、行政が行おうとする色々なことの矛盾点に気づいて欲しい。
- ・子どもの数が多いほど、地域や幼稚園、学校で、役員を引き受けなければならず、結局、仕事したくても、パートしかできなかった。子どもが各々大学生・高校生になった時、経済的にどん底を味わった。今の愛媛県に住んで子育てするなら、子どもは一人でないと、正社員は難しい、とつくづく思ったものです。
- ・何事にも男女平等をうたわなくてそれぞれ適切な仕事があるので、柔軟に対応すればよい。ただ出産直後の女性の役割は大きいと思うので、社会が子育て支援を強化してもらいたい。そして、働くか働かないかは個人（各家庭）の自由なので、専業主婦（夫）が安心して家庭で子育てが出来るのが一番いい環境作りだと思う。
- ・関係機関が連携強化し、県民・市民の意見を本当に心から聞いて下さい。

男性・60代

- ・民間企業の労働者の現況を調査し、経営者に対し、男女共同参画社会が容易に実現出来るよう、指導を図る。
- ・県・市から結婚祝金や出産祝金を支給し、人口の減少や流出を防ぐための対策を講じる。
- ・共働き家族への夕食サービス施設。（予約制可）
- ・特に民間企業においては、女性は男性に比べ給料が安いから、その差額を税金から補てんすれば。
- ・とにかく、強制的に女性進出を進めないで進展は困難である。一時的に抵抗があっても強制的に進めるべきである。
- ・モデル推進事業者の公表(ネットや広報誌)県や市町の組織内で具体的に取り組んでいる事例を公表し、公務員の組織内での比較をオープンに。

- ・政策を実現するため財源は、所得税の累進課税率を高め、企業の社内保留金を本来支払うべき社員や下請企業に還流すべきである。還流させれば所得税・年金支払い額も上昇するはずである。
- ・もっと思いやりや気配りをみせてほしい。
- ・財政力を上げる。それが無ければ何も出来ない。老若男女一団となって財政力を上げよう。
- ・広く多くのことを現実、実情を現場主義で物事を決めて行くことだと思います。最終的には、見識者をまじえて、行政と県民で行って下さい。
- ・病気等の仕事の理解、経済的な補助をもっと充実して欲しい。

女性・60代

- ・愛媛県では基本給が低い、しかし女性が家庭に入ってしまうのは、仕事がないのか、働くよりも家庭で育児をすることが楽しいのか、それとも預けられないのか気になります。
- ・女性の県議会議員、市町村議会議員を議員数の半数にする。
- ・やはりまだ女性が活躍する場が少ないのではないかと感じています。若い方がこれから充分働ける職場と会社の理解があればよくなると思う。・子育てや介護を女性だけにさせないようにできるだけしてもらいたいです。
- ・県が男女平等、子育てで何らかの形で会社と連結し給料にプラスするようにすればもっと家庭が安定するのでは。
- ・北欧などのように県や市などの議員の男女比も同数と決めれば、それに向けて準備せざるを得なくなるのではと思います。
- ・こんなに長い間働くとは思っていませんでした。従業員全員年配です。パワハラもセクハラもありません。この年になってもフルタイムで働いていることが元気の秘訣だと思っています。まず健康だと思っています。心も体も。
- ・人口減少に歯止め、老後の生活の不安をなくし安定を願います。
- ・身近な市の職員の言葉づかいや態度が、理解出来ないことがあります。まずはそこから考え直してほしいです。
- ・不妊治療の助成金の額の見直し。
- ・地域に行事がある場合、いつも決まった女性団体の役員がお手伝いをする事となり、負担が大きくなっている気がします。役員の引き受け手がなく、ジリ貧となりつつあります。若い人の役員のなり手がなく、いい案がありましたら、一緒に考えて頂きたいです。
- ・県、市などの役員の男女の比率(の目標)を提案するなどしてもらえたら、考え直すように感じる。男女の平等な活動という考え方を持っていない方がまだって活動している間は実現が難しい。→地域活動の男女のバランス、意見の発表など。
- ・個人情報保護法のため、町内会でもつつこんで仕事(役)がしにくい。
- ・男女共同参画社会の実現といっても、大変だと思いますが、実現できることから、小さなことでも進めていってほしいと思います。
- ・男性の育児に県は協力的だとお聞きしていますが、まだまだ職場での同僚の言動が冷たいようです。ご指導よろしくお願い致します。
- ・講習会(勉強会)を度々実施してほしい。

男性・70代以上

- ・女性の課長、部長、局長を多くすること。
- ・色々な面でもっとこのことについてPRし、参画意識の高揚が必要である。
- ・まず県、市職員が地域生活で見本を示してほしい。
- ・住民に言われたらシッカリと実行すること。
- ・職員採用の男女比率を大幅に平等にする。
- ・自治会の活動を女性に依頼する。
- ・男女の労働条件を統一し、パートをなくし全員正社員にすることにより男女平等に近づくとと思う。

- ・女性の共同参画意欲を高めるには、草の根レベルの啓蒙が必要であるから各市町村の町内会レベルでの、女性対象の動機づけとしての講習会を開催するなどの工夫も必要と思われる。(男性の理解は進んでいる)
- ・自治会役員、婦人会役員、PTAの話す会を市等がまず始める。
- ・未来を見ずえて、立案されるよう願う。

女性・70代以上

- ・リタイアしたら働きたく無いという方と、使っていただけるならまだやれると喜ぶ方とあると思う。人手が少なく、困っている企業沢山あるけど、年齢が…とは言ってはいけないと思います。働きたい人々がたくさんいます。
- ・「男女共同参画について」内容を市報に載せて下さい。
- ・男女共同は、少しずつ良くなってはいますが、特に、出産した女性は正規雇用が少なく、夫と離別して途方にくれる位辛い思いをしています。そんな女性を優遇できる制度が欲しい。まわりに苦しい人がいっぱいいます。これがないと、平等とは言えないと思います。
- ・みんな一人一人が主役、その場でいきいきと思うとおりの仕事が出来たら楽しいと思います。
- ・働く女性が結婚しても安心して、子どもを産むことができる病院が近くにあるように子育てが出来る社会になることを希望します。
- ・男の人が、家事をするようになった、方法とかをコントマンガでもいいから、作ってください。
- ・元気な内は働きたいのでそういう場所があれば。
- ・強調しないこと。
- ・市報などで、チラシでしっかり広報してほしい。
- ・意義や活動等、もっと多く知ることができたらよい。
- ・人としてあたり前のことを説く機会を増やし、見直す工夫等を考えていけばと思う。
- ・家の近くに特別養護老人ホームをお願いします。
- ・男性が少し優位の方が願望です。そうでないと日本古来の姿(良さ)が失われます。男性の方が体力もあり、知的な能力も女性より優れていると思います。
- ・若い母親が子育て中でも再就職早急にできますように念じます。

性別・年齢無回答

- ・まだまだ男性社会と感じますが、女性に活躍していただきたい反面、女性は気持ちのムラが多い気がします。(ホルモンのバランス上)私自身も、何でもない時イライラしてしまったりします。パイロットに女性が居ないのが良い例だと思います。男性でも女性でも感情私情に流されない方に、代表になっていただきたいです。